

外交研究会

2023年5月8日の新型コロナ「5類」移行を契機に3年3か月ぶりに再開した。但し、会場は、3密（密集、密接、密閉）を回避し、より広く、座席間隔が確保でき、窓の開閉が可能で風通しの良い会議室を条件に探索した結果、従来の鹿島建設KIビル中会議室から、ホテルニューオータニ内の宴会場パラッツオオータニに移した。また、開催間隔も四半期に1度の開催とし、コロナの様子を見た。結果、以下の3回の開催となった。

来年度は毎月開催を目指す。また、会場も、コロナ前の様に参加者が互いに顔を見れる円卓・矩形のテーブルを囲む形としたい。

回	開催月日	講師	演題
617	6月7日	兼原信克 (前国家安全保障局次長)	激動の国際情勢と日本外交
618	11月1日	猪口孝 (東京大学名誉教授)	近未来の日本の戦略をどう描くか：地球的擬似立法か、多ブロック間競争か
619	2月9日	鶴岡公二 (前在英国大使)	感情が支配する国際関係と日本